

校長室だより 第5号

校長 瀧 俊彰

一学期の正念場

『正念場』とは、歌舞伎(かぶき)などで、主人公がその役の性根(しょうね)、役柄を発揮する、最も重要な場面。転じて、ここぞという大事な場面・局面です。



さて、今週は3年生、来週は1, 2年生の期末テストが行われます。梅雨時でうっとうしい時期で気分はさわやかということは少ないでしょう。また、急激に気温が上がり熱中症にも注意をしなければならぬ時期でもあり、体調管理に気を付けなければなりません。このように、一学期で一番しんどい時期でもあり、頑張らなければならない時期であると思います。まずはテスト勉強計画表に従って、放課後学習も利用して万全の準備をして期末テストに臨んでください。

まだまだ雨の日、暑い日が続くようですがダレルことなく一学期の仕上げをしてください。まさにテストの前後一週間は「一学期の正念場」であります。

3年生はテスト後に修学旅行も控えています。素晴らしい思い出を作ることができるようにルールを守り、思いやる気持ちと譲り合う気持ちを持って楽しんでください。

この時の頑張りが充実した夏休み、さらには二学期につながるのです。正念場の頑張りを次へのステップにしてください。

生徒会 オアシス運動

6月13日(月)～24日(金)まで生徒会がオアシス運動を実施しています。今回の目的は活発なあいさつをおこなうことです。朝8時から20分まで生徒会執行部と学級委員長の皆さんがたすきをかけて校門に立ち、登校してくる生徒に「おはよう」のあいさつをしています。登校してくる生徒も気持ちよく「おはよう」のあいさつを返してくれています。「おはようハッピー」の言葉も先輩から受け継いだそうです。朝のさわやかなあいさつ、気持ちいいですね。



ちなみに「オアシス運動」の名前の由来は、「お」は「おはよう」、「あ」は「ありがとう」、「し」は「失礼します」、「す」は「すみません」の頭文字を取って名付けられたそうです。どの言葉も相手を和ませ、ホッとさせるあいさつですね。自然に出てくるようにしたいものです。

令和4年6月22日 岸和田市立光陽中学校